

目的 前報までは、日本の伝統技術を考察するため、装束類の裁縫についての調査を行なってきただが、今回は女子装束の着装を通して装束の機能について考察を試みた。

方法 衣紋者による着装法の実態調査および文献・絵画資料等による考察。

結果 女子装束の着装法においては、大形の装束をその体格に合わせて着付ける着装の技巧を考察することができた。また、装束は日本の気候や生活様式によって生まれてきたものであり、重ねの衣装の質感や色彩など装飾性の背後にあらその機能性をも考察することができた。